



第21号  
令和5年9月



発行・編集/  
名東土木事務所  
TEL：703-1300  
FAX：703-8452

## ダウンバースト

ダウンバーストという言葉、聞いたことはあるけど、どういう現象かはわからないという方も多いのではないのでしょうか。ダウンバーストとは積雲や積乱雲から爆発的に吹き降ろす気流およびこれが地表に衝突して吹き出す破壊的な気流のことを言うそうです。

実はこの現象、7月12日に名東区から長久手市にかけて局所的に発生した可能性が高いことが気象庁から報告されています。当日は突風による影響により、市内や名東区各地で倒木の被害が発生し、土木事務所も緊急対応に追われるなど、近年でも大きな被害でした。

このような突然の突風は事前に予想が難しい部分もありますが、今後の台風も含めて注意報や警報が発令されている場合には、不要不急の外出は控えるなどみなさまの安全に留意して行動頂ければ幸いです。

## あなたも参加しませんか？ナデシコKADAN

10月中旬から11月中旬頃に、区の花「ナデシコ」の苗を配布する予定です。

街路樹の根元や公園、コミュニティーセンター等の公共の場において、苗の植え付けや水やり、除草などのお世話が可能な方は、令和5年9月11日（月）～9月15日（金）の期間に名東土木事務所までご連絡ください。（先着順）



## 初参加！区民まつり

令和5年5月7日（日）に名東土木事務所として区民まつりに初参加しました！

区民まつりは、名東ウィークにあたる令和5年5月7日（日）～13日（土）に開催され、名東土木事務所はスタンプラリー会場の1つとして1日だけ参加しました。

当日はパトロールカーの展示やパネルクイズ、カラーコーンを用いた輪投げなどを用意し、区民のみなさまと一緒に楽しむことができました。区民まつりを通して、土木事務所の日々の業務をより身近に感じていただけたら嬉しいです。



←パトロールカー  
と記念撮影！

意外と難しい！  
輪投げの様子 →



## 橋梁の補強工事を行いました！

昨年6月、名東区と守山区の境にかかる「振興橋」で耐震工事と補修を行いました。兵庫県南部地震を契機に、全国的に橋の耐震工事が進められている今、名古屋市でも地震時の被害を減らすために計画的に橋の耐震工事を行っています。

また、同時に橋の老朽化によるひび割れなどを補修することで、橋を長生きさせるための対策も実施しています。

橋の工事は長期間にわたることが多いため、皆様にご不便ご迷惑をおかけする場合がありますが、安全を第一に取り組みますので今後ともご協力をお願いいたします。



～補修前の様子～

←小さなひびわれ

鉄筋がさびています→

補修を適切にすることで  
橋が長生きします！



## ご存知ですか？「観天望気(かんてんぼうき)」

この写真は今年の7月に橋の欄干に作られていたアシナガバチの巣です。



拡大



今年はこの他にも「側溝の中にハチの巣がある！」という通報がいくつか入っています。例年と比べて低い場所に作られているような・・・

「ハチが巣を低い所に作ると台風が多い年になる」ということわざを聞いたことがありますか？このようなことわざを「観天望気(かんてんぼうき)」といいます。

「観天望気」とは自然現象や生物の行動の様子などから天気を予想することです。

絶対に当たるというわけではありませんが、天気予報がない時代、人々は農作物を作ったり、漁に出る際にこのような現象を参考にしたそうです。

他には「ネコが顔を洗うと雨が降る」「夕焼けになると次の日は晴れる」などなど。

土木事務所としましては、台風が来ると街路樹や公園の樹木が倒れたり、道路が冠水する恐れがあるため、ことわざ通り台風が多い年にならないことを祈ります！！

名東土木だよりバックナンバーは名古屋市のトップページ <http://www.city.nagoya.jp> からサイト内検索「名東土木だより」でご覧いただけます。

次号もご期待ください。